

Pioneer

マルチプレーヤー

CDJ-900/CDJ-2000

「TRAKTOR」シリーズ
接続ガイド

はじめに

「CDJ-900」「CDJ-2000」は、Native Instruments 社製ソフトウェア「TRAKTOR」シリーズを高い精度でコントロールできる専用インターフェースを装備しています。本機と「TRAKTOR」シリーズを接続することにより、コントロールディスクなしで「TRAKTOR」シリーズを自在に操作することができます。

また、本機を「TRAKTOR」シリーズのオーディオ出力デバイスとしても利用できます。

本書では、本機と「TRAKTOR」シリーズの接続についての基本操作を説明しています。「TRAKTOR」シリーズの操作方法など、詳しい内容については「TRAKTOR」シリーズの取扱説明書をご覧ください。

- 「TRAKTOR」は、Native Instruments 社の登録商標です。
- Windows[®]、Windows 7、Windows Vista[®]、Windows XP は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac OS は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

「TRAKTOR」シリーズと接続する

準備すること

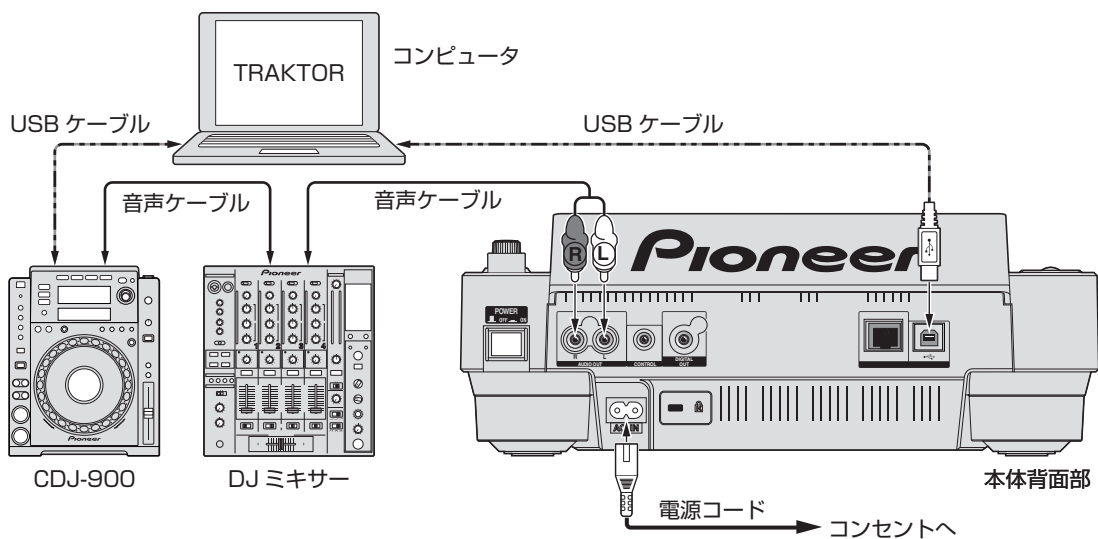
- 本機(CDJ-900/CDJ-2000)のファームウェアを最新バージョン(3.10以降)にアップグレードしてください。ファームウェアのアップグレードの方法については、弊社WEBサイト (<http://pioneerdj.com>) をご参照ください。
- 「TRAKTOR」シリーズを最新バージョン (TRAKTOR 1.2.3以降) にアップデートしてください。アップデートの方法・動作環境などについては、Native Instruments 社のWEBサイト (<http://www.native-instruments.com/>) をご参照ください。
- 本機1台につき、USBケーブルが1本必要になります。

接続のしかた

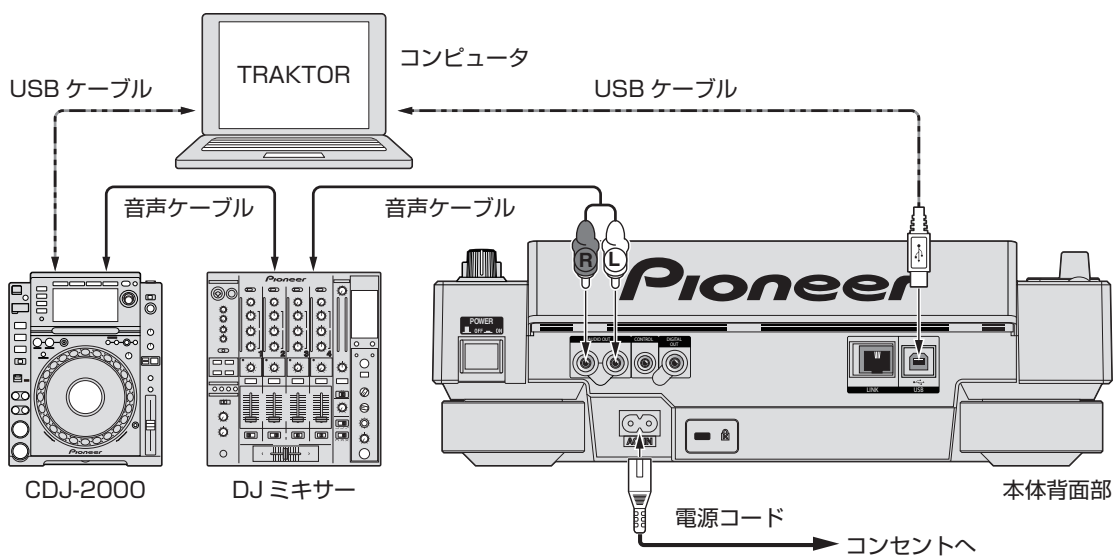
本機（使用する台数分*）とコンピュータを、USB ケーブルで接続します。

※ 「TRAKTOR」シリーズは、本機を最大 4 台まで接続できます。

■ CDJ-900

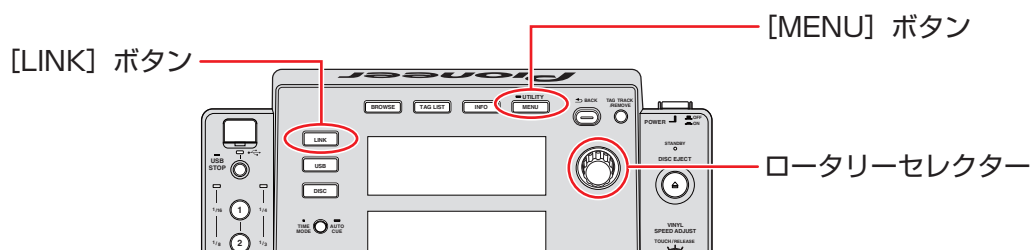


■ CDJ-2000



「TRAKTOR」シリーズの コントローラーとして使用する

接続が完了したら、各機器の電源を入れます。つぎに以下の手順で本機を設定してください。

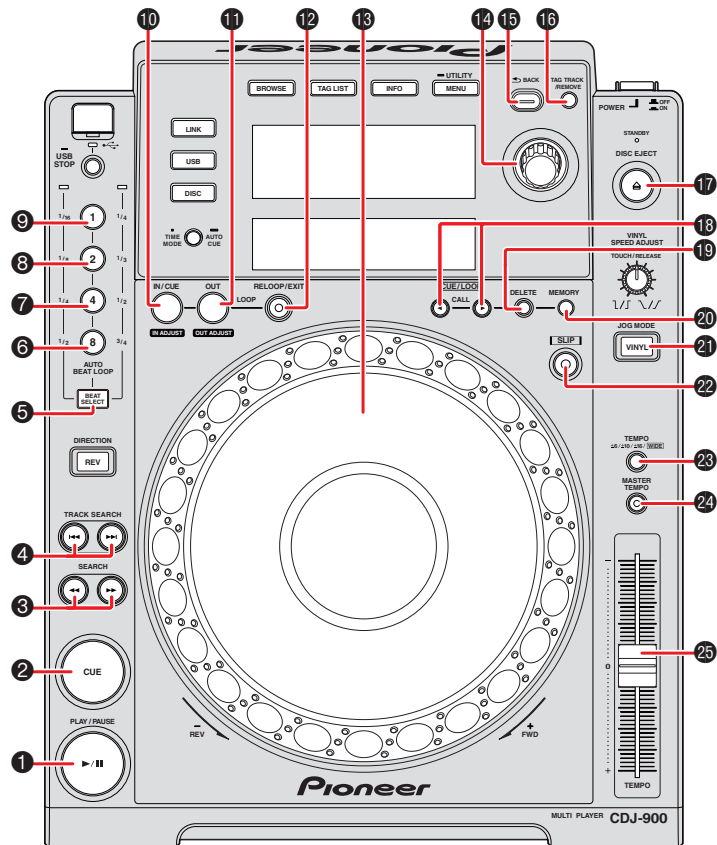


- 1 本機の [MENU] ボタンを 1 秒以上押して、[UTILITY] モードに入ります。ロータリーセクターを使って [HID SETTING] の [STANDARD] を選択します。ロータリーセクターを押すと決定です。[MENU] ボタンを押して、[UTILITY] モードを終了します。
- 2 本機の [LINK] ボタンを押して、「CONTROL MODE」の「USB MIDI」を選択します。ロータリーセクターを押して決定します。
本機が「TRAKTOR」シリーズに認識されます。
- 3 本機の本体表示部に「Turn Encoder」と表示されますので、ロータリーセクターを回して、コントロールするデッキ A～D を選択します。ロータリーセクターを押すと決定です。
以上の設定で、本機で「TRAKTOR」シリーズをコントロールすることが可能になります。

本機のボタンで「TRAKTOR」シリーズを操作する

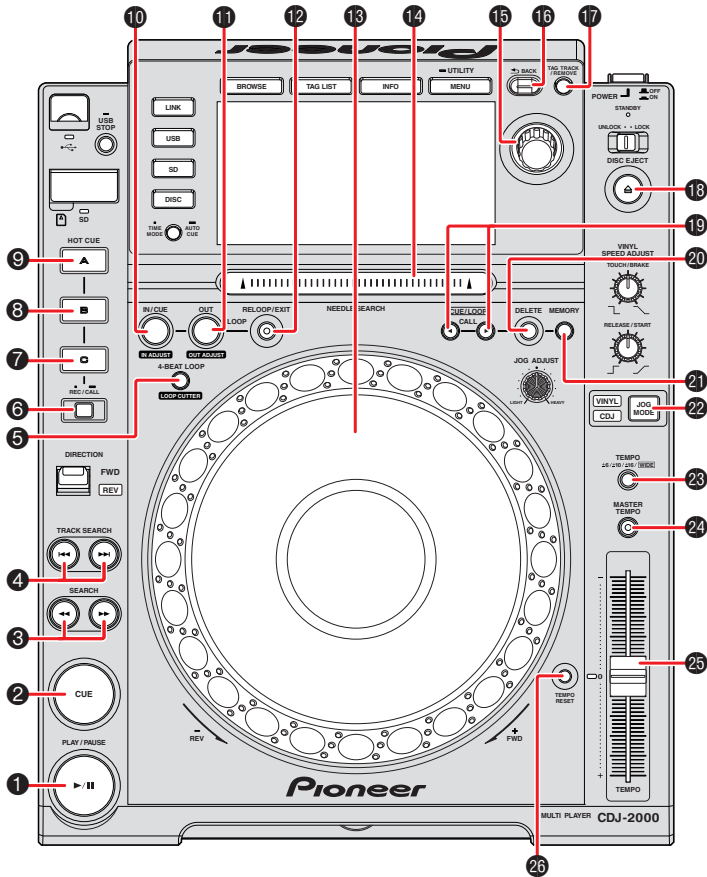
デフォルトの設定はつぎのとおりです。

■ CDJ-900



CDJ-900 のボタン	TRAKTOR での機能	
1	PLAY/PAUSE	PLAY/PAUSE
2	CUE	CUE
3	SEARCH	SEARCH BWD/FWD
4	TRACK SEARCH	LOAD PREV/NEXT
5	BEAT SELECT	LOOP SIZE SWITCH
6	AUTO BEAT LOOP 8	1/2, 8
7	AUTO BEAT LOOP 4	1/4, 4, 1/2
8	AUTO BEAT LOOP 2	1/8, 2
9	AUTO BEAT LOOP 1	1/16, 1, 1/4
10	LOOP IN/CUE	LOOP IN/IN ADJUST
11	LOOP OUT	LOOP OUT/OUT ADJUST
12	RELOOP/EXIT	RELOOP/EXIT
13	ジョグダイヤル	JOG WHEEL
14	ロータリーセレクター	回す: TREE/ LIST SELECT UP/DOWN 押す: LOAD SELECTED
15	BACK	TREE/LIST SWITCH
16	TAG TRACK/REMOVE	TREE EXPAND/COLLAPSE
17	DISC EJECT	DECK UNLOAD
18	CUE/LOOP CALL	PREV/NEXT CUE/LOOP
19	DELETE	DELETE CUE/LOOP
20	MEMORY	STORE CUE/LOOP
21	JOG MODE	JOG MODE
22	SLIP	SYNC
23	TEMPO ± 6/ ± 10/ ± 16/WIDE	TEMPO RANGE
24	MASTER TEMPO	KEY ON/LOCK
25	TEMPO	TEMPO

■ CDJ-2000



CDJ-2000 のボタン	TRAKTOR での機能	
1	PLAY/PAUSE	PLAY/PAUSE
2	CUE	CUE
3	SEARCH	SEARCH BWD/FWD
4	TRACK SEARCH	PREV/NEXT TRACK
5	4 BEAT LOOP/ LOOP CUTTER	AUTOLOOP 4 LOOP SIZE/2
6	HOT CUE REC/CALL	SHIFT
7	HOT CUE C	SELECT/ SET+STORE HOTCUE 3
6+7	6 を押しながら 7 を押す	DELETE HOTCUE 3
8	HOT CUE B	SELECT/ SET+STORE HOTCUE 2
6+8	6 を押しながら 8 を押す	DELETE HOTCUE 2
9	HOT CUE A	SELECT/ SET+STORE HOTCUE 1
6+9	6 を押しながら 9 を押す	DELETE HOTCUE 1
10	LOOP IN/CUE	LOOP IN/IN ADJUST
11	LOOP OUT	LOOP OUT/OUT ADJUST
12	RELOOP/EXIT	RELOOP/EXIT
13	ジョグダイヤル	JOG WHEEL
14	NEEDLE SEARCH	SEEK POSITION
15	ロータリーセクター	回す : TREE/ LIST SELECT UP/DOWN 押す : LOAD SELECTED
16	BACK	TREE/LIST SWITCH
17	TAG TRACK/REMOVE	TREE EXPAND/COLLAPSE
18	DISC EJECT	DECK UNLOAD
19	CUE/LOOP CALL	PREV/NEXT CUE/LOOP
20	DELETE	DELETE CUE/LOOP
21	MEMORY	STORE CUE/LOOP
22	JOG MODE	JOG MODE
23	TEMPO ± 6/ ± 10/ ± 16/WIDE	TEMPO RANGE
6+23	6 を押しながら 23 を押す	SYNC
24	MASTER TEMPO	KEY LOCK
25	TEMPO	TEMPO
26	TEMPO RESET	TEMPO RESET

マッピングを変更することにより、「TRAKTOR」シリーズの各機能を、本機の任意のボタンに割り振ることが可能です。詳しくは、「TRAKTOR」シリーズの取扱説明書をご参照ください。

「TRAKTOR」シリーズのオーディオ出力デバイスとして使用する

つぎの手順で、コンピュータと「TRAKTOR」シリーズを設定してください。

Windows® の場合（対応 OS*：Windows 7、Windows Vista®、Windows XP）

- 1 コンピュータに、ドライバーソフトウェア「Pioneer_CDJ_Driver」をインストールします。「Pioneer_CDJ_Driver」は、本機に同梱されている CD-ROM からインストールするか、次のサイトから最新版を入手できます。

<http://pioneer.jp/support/download/index.html#dj>

- 2 「TRAKTOR」シリーズの [File] → [Audio Setup] で「Pioneer CDJ ASIO」を選択します。
- 3 自動的にオーディオ出力デバイスとして設定されます。自動的に設定されない場合は、[File] → [Audio Setup] → [Output Routing] でマニュアル設定してください。

※ 64 ビット版 OS（Windows）をお使いの場合、ドライバーソフトウェアは 32 ビットアプリケーションのみにお使いいただけます。

Mac OS の場合

ドライバーソフトウェアのインストールは必要ありません。
オーディオ出力デバイスとして本機を複数台使用する場合、つぎの手順でコンピュータ側の設定をしてください。

■ Mac OS X 10.5.X の場合

- 1 本機（使用する台数分）を、コンピュータに USB 接続します。
- 2 「アプリケーション」→「ユーティリティ」フォルダから、「AUDIO MIDI 設定」を起動します。
- 3 「オーディオ」メニューより、「機器セットエディタ」を選択します。
- 4 「機器セットエディタ」画面で「+」をクリックし、新しい機器セットを追加します。
- 5 追加した機器セットを選択し、その機器セットに必要な台数の「CDJ-900」または「CDJ-2000」を追加します。
- 6 「TRAKTOR」シリーズの [File] → [Audio Setup] で、手順 5 で作成した機器セットを選択します。
- 7 自動的にオーディオの出力デバイスとして設定されます。自動的に設定されない場合は、[File] → [Audio Setup] → [Output Routing] でマニュアル設定してください。

■ Mac OS X 10.6.X の場合

- 1 本機（使用する台数分）を、コンピュータに USB 接続します。
- 2 「アプリケーション」 → 「ユーティリティ」フォルダから、「AUDIO MIDI 設定」を起動します。
- 3 「オーディオ装置」画面で「+」をクリックし、新しい機器セットを追加します。
- 4 追加した機器セットを選択し、その機器セットに必要な「CDJ-900」または「CDJ-2000」にチェックを入れます。
- 5 「TRAKTOR」シリーズの [File] → [Audio Setup] で、手順 4 で作成した機器セットを選択します。
- 6 自動的にオーディオの出力デバイスとして設定されます。
自動的に設定されない場合は、[File] → [Audio Setup] → [Output Routing] でマニュアル設定してください。

